

ミドリ

midori

No.128



公益財団法人
かながわトラストみどり財団

SPRING
2023

神奈川で見られるコウモリ
旧大佛次郎茶亭の保存の経緯とこれから



春だ



絵：横山寛多

もくじ

01 自然へ一歩
虫とりの日常

横山 寛多

02 神奈川で見られるコウモリ

山口 喜盛

06 旧大佛次郎茶亭の保存の経緯とこれから
岡崎 麗

10 2023 年度自然観察会&体験イベント

14 2023 年度森林ボランティア

16 トラスト会員優待施設の紹介 37 施設
新規施設 ヤビツ峠レストハウス

19 動画配信サービス 2023 みどりの大使

20 ナラ枯れ対策進行中

21 寄附のお願い
トラスト緑地の各活動にご支援を

会員の皆さまへ

- ※転居先不明で返送されるケースが増えていきます。
住所などの変更がありましたらご連絡ください。
- ※機関誌「ミドリ」は財団公式WEBサイト
(<https://ktm.or.jp>)で読むことができます。
発送停止をご希望の方は財団事務局までご連絡ください。

表紙の 写真



茶亭の茅葺屋根の葺き替え作業
記事→P6へ

菜の花色(なのはないろ)

春の色といえば、桃や桜などのバラ科の花とともに、野原や道端で見かける黄色の菜の花も映える色ではないでしょうか。菜の花はアブラナ科の総称であり、食用の花であることも人の心をくすぐります。(同じアブラナ科でも食べられない花もあります。)

かながわの未来に、今できること



公益財団法人

かながわトラストみどり財団

1985年に発足以来、神奈川のみどりの保全と創造に関する様々な活動を展開しています。約1万人の会員の支援や募金寄附、ボランティアの皆様の協力を受け、今ある自然環境を次の世代に引き継いでいけるよう取り組んでいます。

☎ 045-412-2525

📘 facebook.com/ktm.or.jp

✉ midori@ktm.or.jp

📷 kanagawa_trust

🐦 @kanagawa_midori

会員数 & 寄附募金のお知らせ

トラスト会員を募集しています。どなたでも会員になれます。ご支援ください!

普通会員(トラスト会員)

かながわのみどりを守り育てる運動を支える会員です。

個人	年会費	
	大人	2,000円
	小学生500円、中・高校生1,000円	
家族	1家族	3,000円
法人/団体	1口	10,000円

トラスト緑地保全支援会員 (オプション・任意加入)

普通会員の方に任意の加入で特定の緑地を支援していただく会員です。

個人/家族	年会費	
	個人/家族	3,000円
法人/団体	1口	10,000円

※5年分の会費を1回でお払いいただくと6年間会員になれます。

財団への会費や寄附は税額控除の対象になります。

現在の会員数

(2022年12月末現在)

	普通会員	緑地保全支援会員
個人会員	3,488人	465人
家族会員	5,690人	698人
法人・団体会員	315人	42人
特別・名誉会員	311人	
計	9,804人	1,205人

遺贈による寄附について

近年、遺言による寄附について関心が高まり、遺贈を受けた公益事業を推進しております。遺言の財産受取人として、公益財団法人かながわトラストみどり財団をご指定いただけます。

「かながわトラストみどり基金」への寄附状況

寄附累計額(2022年12月末現在)

14億6,008万8,580円

寄附者名(2022年10月~12月分) ※敬称略、アイウエオ順

公益社団法人神奈川県LPガス協会、公益財団法人神奈川霊園、齋藤友佳理、日信ソフトエンジニアリング株式会社、藤崎英輔、山本勝久

トラスト募金(2022年1月~12月)

(SANSHO)三澤勝利、ホテルおかだ、(一社)神奈川県建設業協会相模原支部、西丹沢ビジターセンター、(株)渡辺組、(株)神奈川保健事業社、(株)村上、秦野ビジターセンター、秦野市役所環境共生課、Fun Space(株)、(一社)神奈川県建設業協会県央支部、県立大磯城山公園、箱根登山鉄道(株)、箱根ロープウェイ(株)、箱根ガラスの森美術館、箱根ホテル花月園、箱根観光船(株)、箱根登山バス(株)、芦ノ湖遊覧船(株)、箱根駒ヶ岳ロープウェイ、プリンスグランドリゾート箱根 箱根園、箱根甘酒茶屋、県庁各所属・出先機関

「かながわトラストみどり財団」への寄附(2022年10月~12月)

相川 良一、会澤 英樹、相澤 正江、青木 清、浅野 一秋、阿部 ふさな、新井 保彦、荒金 芙美代、安齋 房枝、五十嵐 国夫、池谷 善博、伊藤 菊代、岩田 由美、上島 鴻祥、大石 勝義、大橋 作栄、小原 勉、加藤 高祥、角尾 友春、金子 豪男、鎌田 美和、神戸 泰明、久保 幸子、熊坂 正、小網代会館、小泉 敏治、小菅 和子、小手川 悦子、小林 博暁、小林 マサミ、斎木 操、齋藤 茂、齋藤 友佳理、齋藤 吉之・和子、佐藤 眞理子、重野 光喜、柴崎 えつ子、清水 紀彦、有限会社湘南仲介センター、菅野 実、杉崎 和行、曾根 良二、高田 隆、高橋 秀夫、田沢 道子、田中 純子、田中 洋子、千々輪 英男、中馬 昌平、土肥 愉矩子、長尾 麻理子、医療法人社団 中島整形外科 院長 中島 啓雅、西島 邦好、信原 志津子、芳我 尚秀、羽鳥 勝六、早戸 正広、疋田 安曇、平岡 大作、蛭川 浩一郎、福手 苑子、堀内 敏男、前原 康二、増子 忠治、松田 江利子、松田 孝子、水上 章子、明照幼稚園、八木 美知子、山村 宣夫、山本 勝久、山本 八千代、与儀 達晴、吉澤 正行、余島 直和、吉水 亮太郎、渡部 明、渡辺 恒子、渡辺 正美

※掲載の承諾をいただいた皆さまをご紹介させていただいております。



ビロードツリアブや
イタドリハムシを見ると
「春がきたな」と思う。

町中でも急に立ち止まって虫をとるので
一緒に歩いている人は犬の散歩と
かわらない気持ちだと思う。

素手でハンミョウを
つかまえらした時は
誰かに見せたい。

川や田んぼのあぜは
ついついのぞきこんでしまう。

好きな虫をきかゆるが、
こたえても話はつつかない。

虫をもった時に
かるとせつない。

虫をみる
「きもい」と
言わるとかなしい。

カマキリが大きくなってくと
冬の到来を感じる。

絵と文 横山 寛多 (絵本作家・イラストレーター)

仕事柄、普段はひきこもりのような生活をしているけれど、春になって虫がでてくると、僕も家からでて虫採りへ行く。

緑が濃くなるにつれ見つかる虫の数もふえていく。毎年会える虫もいれば、数年ぶりに会う虫もいるし、はじめて会う虫もいる。図鑑でしか見たことがなかった虫に会えた時の喜びは、いくつになってもかわらない。

夏休みにはいると近所の子もたちが家に遊びに来る。虫採りに行こうよ、とさそわれることもある。断

る理由もないので一緒に虫採りへ行く。ただ僕の方が虫採りに集中してしまい、子ども達に急かされることも多い。

普通に歩いたらさっさと通り過ぎてしまうところを小さな虫を探しながら歩くのだから、当然時間がかかる。養老先生は「虫採りは時速100メートルの旅と言われています」とおっしゃっていた。

なんて素敵な旅だろう。

小さな虫から顔をあげ、先を行く子どもたちを追いかける。いい風が吹いている。



写真1
キクガシラコウモリ

神奈川で見られるコウモリ

音もなく暗闇を飛び回り、吸血鬼の手下や墓地のイメージもあって誤解も多いですが、この不思議で魅力あふれる生きものについて紹介します。

神奈川県立生命の星・地球博物館外来研究員 山口 喜盛



①コウモリはどんな動物

コウモリは哺乳類の中で唯一空を飛ぶことができるので、どこにでも自由に飛んで行くことができます。食虫性のコウモリはその特性を生かし、様々なところに行って空中で昆虫を捕らえます。食べる量は一晩に体重の三分の一から三分の二くらいになるため、自然界において重要な役目を果たしていると考えられています。昆虫が少なくなる冬は体温を外気近くまで下げ眠って過ごしますが、活動期でも昼間休むときは体温を下げています。このように体温を下げるのはエネルギーの消費を少なくするためです。

コウモリには独特の顔を持っている種が多くいます。キクガシラコウモリ類は鼻葉と呼ばれる複雑な器

官を顔に持ち(写真1)、ニホンウサギコウモリは特大な耳を持っています(写真2)。チチスコウモリにおいては何とも言えない奇妙な顔をしています(写真3)。この特徴のある顔は暗闇で生活していく上で重要な役割を担っています。口または鼻から超音波(人の耳に聞こえない高い音)を発生し、その反響音を耳でとらえ物体の存在や距離を認識しています。これをエコーロケーション(反響定位)といいます。これによって真っ暗闇でも自由に飛ぶことができ、餌である昆虫を見つけて捕らえることができるのです。他にも逆さまにぶら下がる、巧みな飛行能力、体の構造(皮膜や骨の作りなど)、繁殖生態など、コウモリには他の動物とは違う様々な特異性があります。



②どんなコウモリがいるか

コウモリは種類が多く国内で39種(研究者によって分類が異なる)が知られています。神奈川県内ではこれまでに13種を確認していますが(表1)、生息状況はまだよくわかっていません。夜の空中を飛び回っているコウモリの確認は難しく、各地での調査がまだ不十分だからです。研究者や観察者が少ないのも理由のひとつでしょう。また、渡りをするコウモリもいるため、移動中の種や迷コウモリが偶然見つかる可能性もあります。今後、調査が進めばあと2～3種くらいは増えるかもしれません。

神奈川県には鍾乳洞のような自然にできた穴はほとんどなく、自然林や樹洞のできる大木も少ないこと

から、洞穴や樹洞を利用するコウモリは少ないようです。実際、他県では普通に生息しているキクガシラコウモリは神奈川県では珍しく、チチブコウモリやニホンウサギコウモリ、モリアブラコウモリなど森林性コウモリもなかなか確認できません。

広範囲を飛ぶヒナコウモリやヤマコウモリ、ユビナガコウモリなどは山地から平野にかけて広く生息していますが、オヒキコウモリは山間部や海岸近くで数例見つかっている程度です。

● 隣県では高標高地に生息しているヒメホオヒゲコウモリやカグヤコウモリが、神奈川県ではまだ確認されていません。今後、丹沢のスナ林で見つかるかもしれません。



写真2 ニホンウサギコウモリ



写真3 チチブコウモリ

表1
神奈川県で
確認されている
コウモリ

キクガシラコウモリ(写真1)	丹沢山地と県北部で少数が生息
コキクガシラコウモリ	県西部から北部にかけて広く生息
ヤマコウモリ(写真4・5)	平野部から丘陵に生息
ヒナコウモリ	平野部から山地にかけて広く生息
モリアブラコウモリ	箱根山地で1例、足柄山地で1例の記録がある
アブラコウモリ	市街地に普通に生息
チチブコウモリ(写真3)	西丹沢で1例だけ記録がある
ニホンウサギコウモリ(写真2)	北丹沢で1例だけ記録がある
モモジロコウモリ	県西部、北部、三浦半島の山間の河川や湖周辺に普通に生息
ユビナガコウモリ	県西部、北部、三浦半島に広く生息
テングコウモリ	箱根山地と丹沢山地に生息するが少ない
コテングコウモリ	箱根山地から丹沢山地、県北に広く生息
オヒキコウモリ	県西部で数例の記録がある



③コウモリが棲んでいるところ

コウモリは夜行性なので昼間は人目に触れないところに潜んでいます。コウモリのねぐらというと洞穴を思い浮かべる人が多いと思いますが、他にも家屋の屋根や壁の隙間、コンクリート構造物や岩場の隙間、樹洞、樹皮下、枯れ葉の中など様々なところを利用しています。

身近で普通に見られるのはアスラコウモリ(イエコウモリとも言う)です。自然豊かな森林よりも市街地や農耕地周辺を好んで生活し、家屋やコンクリート建造物などの隙間を昼間のねぐらにしています。薄暗くなると駐車場や公園、畑など開けたところを飛んでいるので、多くの人の目に留まっていると思います。

他のほとんどのコウモリは山地や森林に棲んでいるため、なかなか出会うことはありませんが、飛翔力があり行動範囲の広いヒナコウモリとヤマコウモリは市街地でも見られます。ヒナコウモリはアスラコウモリと同じようなところをねぐらに利用しますが、ヤマコウモリは神社の大木の洞を昼間のねぐらにしています(写真4)。そして日が暮れると川や農耕地、丘陵地など開けたところの上空を飛び回っています(写真5)。キクガシラコウモリ類やテングコウモリ類、ニホンウサギコウモリなどは森林性なので茂った森林内を巧みに飛び回り餌を探しています。チチスコウモリの生息環境はよくわかっていませんが、自然の豊かな丹沢の奥地に棲んでいると思います。オヒキコウモリは岩場やコンクリート建造物の隙間をねぐらにしますが、飛翔力と移動能力がとても高いため、あらゆる場所に出現する可能性があります。

相模湾や三浦半島沿岸域には防空壕などの軍事施設が多いことから洞穴をねぐらにするキクガシラコウモリ類やユビナガコウモリなどが利用している可能性があります。モモジロコウモリは水辺を好むため山間の河川や湖、ため池周辺に棲み、水面上を飛び回っています。芦ノ湖や丹沢湖、宮ヶ瀬湖周辺などでよく見られ、昼間は山を掘り抜いた用水路や隧道などに潜んでいます。

コウモリが生きていくためには食べ物の昆虫が多いことは当然ですが、昼間安心して休めるねぐらも重要です。

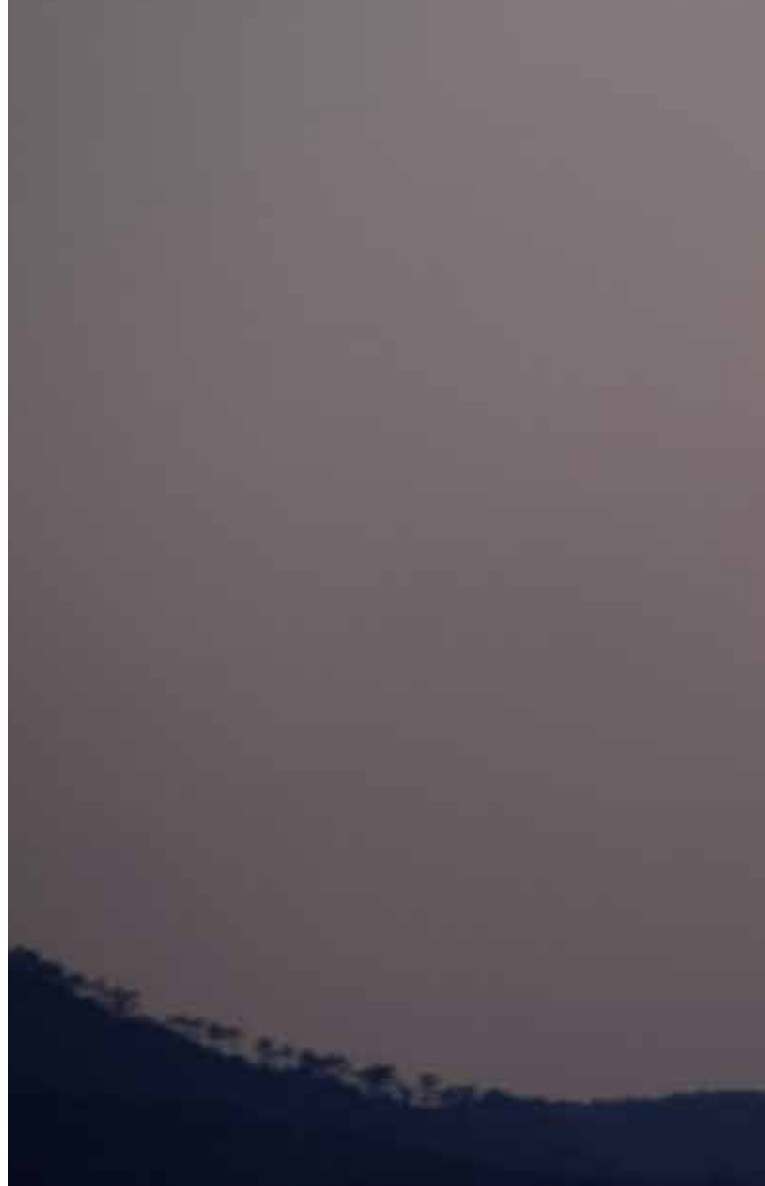


写真4: 樹洞から出てきたヤマコウモリ



写真5：夕方の酒匂川上空を飛ぶヤマコウモリ



④コウモリを探してみよう

コウモリは日が沈んで暗くなるとねぐらを飛び出し、空や森の周辺を飛び回ります。では、このコウモリたちを観察するにはどうすればよいのでしょうか。

まず川や農耕地に行ってみましょう。住宅地を流れる狭い川でも大きな川でもどちらでも大丈夫です。このようなどころで見られるコウモリは、真っ暗になる前にねぐらから飛び出すため、探すのは難しいことはありません。

飛んでいるコウモリを見つけたことができれば体の大きさと飛んでいる高さ、飛び方に注意してみましょう。小さなアスラコウモリ(翼を広げると20cm程)はヒラヒラと飛びながら地上3～15m程度の高さを行ったり来たりしていますが、大型のヤマコウモリ(翼を広げると40cm程)やそれよりやや小さいヒナコウモリは主に50m以上の高空を直線的に飛んでい

ます。高空を飛ぶコウモリは一見、鳥のように見えますが、昆虫を捕るときに急降下や急旋回するなど不規則な飛び方をするので区別できると思います。このように目視観察をするためには、日没から真っ暗になるまでの短時間が勝負です。

コウモリは、飛んでいるときはエコーロケーションを行っているため常に鳴き続けています。ほとんどのコウモリは高い音を出しているため私たちの耳で聞くことは困難ですが、バットディテクター(超音波を人の耳に聞こえる音に変換してくれる機器)があれば真っ暗闇を飛び回るコウモリの存在を知ることができます。

実はコウモリの声はまったく聞くことができないわけではありません。ヒナコウモリは晩秋になると上空高いところで「チュン チュン・・・」とリズムのある声で鳴き、オヒキコウモリは低めの音を発するので「チツ チツ」と耳に聞こえます。これらのコウモリの可聴音を聞くには、静かな山間や湖などに行ってみるとよいでしょう。アスラコウモリはコミュニケーションに可聴域の音を発することが知られています。

神社には樹洞のある大木があるので、夕方、穴から出てくるヤマコウモリを探してみましょ。集団で冬眠するため、数十頭から100頭近いヤマコウモリが出てくる可能性があります。神奈川県では冬眠から覚める3月末から4月中頃までが観察しやすいです(夏期のねぐらはまだ確認されていない)。



⑤コウモリ情報募集

神奈川県に生息するコウモリの分布や生態などは、まだよくわかっていません。防空壕や廃坑など洞穴にコウモリが棲んでいる、大木の樹洞からコウモリが出てきたなど、目撃情報がありましたら教えていただくとありがたいです。(連絡先agnomom@gmail.com)

プロフィール



やまぐち よしもり
山口 喜盛

県立生命の星・地球博物館外来研究員、神奈川県自然保護協会生物多様性保全委員
コウモリ類を中心に県内の哺乳類を調べている。

旧大佛次郎茶亭の保存の経緯とこれから

(株)原窓 岡崎 麗



写真／8月下旬、屋根の茅が葺き上がり、棟を固定する。

鎌倉・雪ノ下。鎌倉駅から鶴岡八幡宮への賑わう若宮大路から少し住宅街に入ると静かな小路が続き、一際長く伸びる黒い塀に囲われた大きな屋敷があります。広い敷地には森のように悠々と育った樹木や花々、そして作家・大佛次郎が愛した茅葺き屋根の茶亭が佇んでいます。

大佛次郎は、大正から昭和にかけて活躍された鎌倉文士のひとり。横浜に生まれ育ち、結婚を機に鎌倉・長谷に移り住みました。執筆活動の傍ら、鎌倉女学院の教師や外務省の嘱託を勤めるなどして過ごした後、時代小説「鞍馬天狗」が大きく評価されて専業作家となりました。「赤穂浪士」が評判を呼んだ32歳の時に雪ノ下に居を移したそうです。

旧大佛次郎茶亭と自邸

鎌倉らしい街並みを作ってきた家々も平成から令和を越えて少なくなってきました。今回の建物も例にたがわず、親族だけで維持することが限界となり売却に踏み切ったのが2019年のことでした。ここで多くの方が混同される件について説明させていただきたいと思います。

大佛先生が鎌倉・雪ノ下へ居を移し、住まいはじめた家は1929年に新築した洋館付き和風平屋でした。ここで、妻で元女優の登里夫人と両親、そして愛猫家で知られる通り十数匹の猫に囲まれながら暮らしました。横浜

のホテルニューグランドと同じく執筆の場とされていたのもこちらの建物です。(以下、「自邸」と称します)。自邸は本人が亡くなった後もそのままの姿で残っていましたが、残念なことに2021年春に取り壊されました。

一方で、多くの方が大佛邸と聞いてイメージするのはこちらの「旧大佛次郎茶亭」(以下、「茶亭」と称します)ではないでしょうか。「自邸」とは路地を挟んで向かい合わせに位置する茶室建築です。鎌倉市景観重要建築物・風致保存会保存建造物に指定され、春と秋の特別公開が恒例になっているほか、2019年夏までは大佛茶廊という週末カフェとして中で過ごすことができました。大佛

邸と呼ばれ親しまれる茶亭ですが、実は大佛先生が建築したものではありません。建てられたのは関東大震災以前と推察されており、老舗料亭の関係者が出入りしていた建物を大佛先生が50代になってから別邸として取得したそうです。政界や映画界など広く交流があったので、役者や文化人など国内外からさまざまな客を招きいていたようです。茶亭と自邸はもてなしと日常、ハレとケのように使い分けられていました。

売却から保存への道のり

2019年に売却を決断した茶亭ですが、解体を危ぶむ市民の注目とは裏腹に、買い手がなかなか見つかりませんでした。理由として築100年にもなる建物と庭をできれば壊さず、そのまま保存してほしいという親族の願いがあったこと。そして当該地が借地であり、借地条件によって建物の使い道に制限がかかっていたこと、地価が高い地域につき敷地300坪ともなると売却価格や地代の設定がたいへん高くなること、おまけにコロナ禍が忍び寄り、世の中が不安でいっぱいこの時期でした。そのような厳しい条件で買い手を募るのは無謀なようにも思えました。

売却を始めて1年が経った頃、動きはじめてのが現在の所有者です。鎌倉にとって文化的に大切な場所がなくなってしまうことへの懸念と昨今の若者の文学離れが気掛かりで静観できなかつた、というのが始まりだったと伺っています。そこからいくつもの難題を超えて取得の決断に至りました。同時に、一般社団法人大佛次郎文学保存会を立ち上げ、その法人が現在の所有者となりました。

承継されたのが2021年2月のこと。それから黒塀に囲われた門は閉じたままなのでご近所の方や、茶亭を知る方は「売りに出ていたらしいが大佛邸はどうなるんだろう」「カフェは閉まったままなのか」など様々な声が聞かれました。

また似た時期に向かいの自邸が売り出され、やむなく解体されることとなったため、2つの建物を混同して「解体されてしまったらしい」という間違った情報も流れたり、良くも悪くも注目度の高さを実感しました。

そして、いざ承継がされたとわかると「何になるの?」という質問がほぼ全ての方から聞かれました。

質問に対しての答えは、未定です。空間構成は大きく変えず、まずは住宅として改修する工事をおこなっています。

茶亭は大佛先生が亡くなってからの約50年間、親族の個人住宅であったため、空調や水まわりなど生活の変化に合わせてリフォームが重ねられていました。全体的な劣化は見るに明らかで、建物は傾き、茅葺き屋

根は痩せてみずばらしく、ほとんどの建具は開閉しづらい状況でした。ただ、そんな中でも経年によって生まれた美しさがありました。季節の装飾がされていたり、小さいお茶会で日々使われていたり、凛とした空気感を残している様を見て、この建物が持つ空気のできるだけ残したい、強いて言えば大佛先生がこの建物を使いつづけていたら、今頃どうだったろうかと想像しながらの修繕計画が始まりました。

数寄屋造りの改修

改修作業は2021年2月に着工しました。地元の気鋭の大工(株)藤本工務店たちと。建具や照明器具、畳、松の床板、神代杉の筋模様が特徴的な天井板、そして三つの



上／改修前の茶亭
中／柱や土台は経年による老朽化だけでなく地面に触れることで腐食していた。
下／刷新した部分と古い材が入り混じる。

炉など丁寧に取り外して保管し、まずは足元の補強です。茶亭は石場建てという伝統工法の建物です。本来は風通しが良いはずの床下ですが、長年の間に建物の下に雨水と共に土が流れ込んでいました。基礎となる石が土に埋まり、土台が直接土に触れることで腐食し建物自体が沈んでいる状態でした。

さっそく土を運び出すため、土嚢袋に入れて外へ出すこと約4t。礎石がはっきり現れる状態に戻し、同時に雨水がスムーズに排水できるよう工事を行いました。

それから歪みを治すため、時間をかけて建物全体を立て起こしました。時には庭の桜の太い幹を支えに、ワイヤーを掛け、大工さん10名で建物をひっぱりました。垂直になったことを確認したところから一本ずつ土台と柱の修復が始まりました。

柱は腐った下端を切断し、宙吊りの状態で継手を加工。そこにあらかじめ継手を加工した新しい柱をはめ込む「根継ぎ」をしていきます。これが実に緻密な作業で、職人一人につき一日一本のペース。しかも茶亭は数寄屋造りの織細な面皮柱のため、その細さにも神経を使います。ジャッキアップで部分的に建物を浮かせて根継ぎをし、土台と柱を入れ替える作業が2ヶ月くらい続いたでしょうか。

茅の葺き替え

建物の足腰が強くなった段階で、外周に大きな足場が生まれ、屋根の葺き替えが始まりました。神戸に拠点がある(株)くさかんむりにお世話になりました。代表の相良さんの茅葺きに対する思いに以前から共感する部分があったこと、また彼が大佛作品の愛好家でもあったことがきっかけでした。茅葺き屋根は日本の新築では建築基準法上の理由から新たに採用できないことが多いですが、彼らの技術は今や海外でも認められ日本の伝統建築から、新境地を探るモダン建築まで

幅広く手掛けられています。

ちょうど初夏から真夏にかけての2ヶ月弱。鎌倉での共同生活で朝8時から17時まで。和気あいあいとしているのに規律正しく働く様子は見ていて本当に気持ちの良いものでした。

古い茅を庭に下ろし、再び使うものと破棄するものに分類。破棄するものは、地元農家に声かけをして堆肥として引き取っていただきました。茅を下ろして見えたトラス構造の屋根組は予想よりもしっかりしていたため、大きな修繕なくそのまま利用することにしました。茅を下ろした後は、ひたすら新たな茅を並べて葺く作業です。屋根の上は夏の日差しを遮るものがありません。灼熱の中こまめに休憩をとりながら、着々と作業が進みました。

ところで昔は茅葺きと言えば集落の人々が総出で参加するものでした。道具は手作り、材料は稲ワラやカヤ場のススキなどイネ科の植物、防水のための杉皮などその土地で手に入るものばかり。集落の生活の一部だったのです。共同労働は助け合いの意味から【結】と呼ばれるそうです。

葺き替えの途中に、みんなで屋根に登って作業をする日がありました。小屋裏に潜るチームと屋根の足場に並ぶチームに分かれ、屋根を両面から縫い合わせるような作業です。この日は大工さんたちも参加して大勢で作業をした楽しい思い出です。

大佛先生と芝棟に咲くイチハツ

程なく葺き替えが終わり、朝夕の暑さが和らいできた頃、最後の刈り込みが行われ、仕上げに芝棟の工程がありました。屋根のてっぺん、棟を作ります。棟は地方によって仕舞い方もいろいろ。茅を葺いて竹で押さえたり、杉皮で覆ったり、瓦を乗せたりしますが、今回は芝棟という、文字の通り植物の芝を敷くやり方を選びました。大佛次郎の随筆「屋根の花」のなかに横須賀線に乗りながら芝



茶亭と庭の配置図



建物の歪みを直した際に崩れ落ちた土壁は、再び竹小舞を編んで修復。



芝棟。植えられたアヤメ科のイチハツ。



屋根の先に芝が植えられ、春には花が咲く。



左の棧木には大正8年8月造と記載。右の棧には棟梁の名前。

棟を愛でる場面があることから着想を得たものです。

棟を平らに整えて麻布を敷き、土を敷き詰めの中にイチハツの球根を植え、芝生を貼って縄で固定して完了です。植えたイチハツはアヤメ科の仲間でも早咲きの種類です。毎日少しずつ水をやり、芝と球根が根付き、春には屋根の上に花が咲く予定です。

茅葺きの仕事が終わった翌日には、職人たちは休むことなく国内外のそれぞれの次の現場へ旅立っていきました。

茶亭の記録

ところで茶亭は、大佛先生が取得して以降は写真など記録が残っていますが、それ以前の情報があまりありません。改修を進めていた晩秋のある日、茶室の床の間をめぐったところ、字が記された吸い付き棧を発見しました。そこには新築時に携わったと見られる棟梁の名前と住所、納めた日付が書かれていました。今まで推測だった建築時期がおおよそ当たっていたことが証明できる出来事でした。

他にも茶室には先人の丁寧な仕事や、簡素ながらも遊びを効かせた素材の組み合わせなど個性的な地場の職人の痕跡が残ります。きっと大佛先生もそのようなありきたりでないところも気に入っていたのではないかなと勝手に想像しております。

改修を終えて

茶亭は2023年4月の改修完了を予定しています。別人のように生まれ変わる古民家再生ではなく極力変わらないような改修をしてきました。広縁の床板や建具の一部は、解体数日前の自邸から引き取ったものを使わせて頂きました。いずれも今となっては手に入らない素材です。

大佛先生が鎌倉の自然と街並みを開発から守ろうとしたときに仰られた「これは過去に対する郷愁や未練によるものではない、将来の日本人の美意識と品位のためである」という言葉は、いまこそ響くメッセージではないでしょうか。大佛先生が愛されたこの場所は鎌倉の歴史的財

産だと思っています。この茶亭が自身で維持費を生み出せる仕組みをつくり、若い世代や地域の人々が身近に文化を体験できる拠点を目指したいと思います。



1966年頃 茶亭の庭で大佛夫妻と愛犬（提供：大佛次郎記念館）

おかざき れい
岡崎 麗

プロフィール

株式会社原窓代表。古く美しい建物を継ぐための不動産仲介を行う。本件では所有者である一般社団法人大佛次郎文学保存会より建物管理と再生コンサルティングを受託している。

竹林整備

タケノコ掘りで竹林整備 2023

各20人 受付 4/1 ~ 4/7

4月12日(水) 会員 無料
一般 2,000円
4月22日(土) 学生 1,000円
10:00~12:00



※軍手・持ち帰り用ビニール袋持参
【集合】小田急線桜ヶ丘駅改札前10:00

【コース】桜ヶ丘駅→久田緑地→桜ヶ丘駅
●竹林管理は秋冬の伐採と春のタケノコ掘りが重要な作業となります。久田緑地で竹林内を散策し、タケノコ掘りを体験して竹林整備に貢献しましょう。

自然観察会

春爛漫の渋沢丘陵を歩く

30人 受付 4/1 ~ 4/12

4月23日(日) 会員 無料
一般 2,000円
9:30~15:00 学生 1,000円



【講師】NPO法人かながわ森林インストラクターの会

【集合】小田急線渋沢駅改札前9:30
※昼食(敷物)持参

【コース】渋沢駅→川久保橋→向山配水所→震生湖(昼食)→白笹稻荷神社→秦野駅
●樹木の芽吹きや草花など春を楽しみながら、里山と震生湖をめぐる約7km歩きます。

自然観察会

湘南平塚に広がる里地里山へ菜の花畑とゆるぎの自然を巡る

20人 受付 4/1 ~ 4/12

4月26日(水) 会員 無料
一般 2,000円
13:00~16:00 学生 1,000円



【講師】湘南ひらつか・ゆるぎ地区活性化に向けた協議会

【集合】吉沢公民館13:00
※コースが一部変更になることがあります。

【コース】吉沢公民館→下吉沢展望所→山王山→山的神様→立石→ゆるぎの丘→吉沢公民館
●一面の菜の花畑を楽しみながら、古来の営みが息づく里道と大パノラマのゆるぎの里を散策します。

自然観察会

春の仙石原トラスト緑地で自然観察会

30人 受付 4/1 ~ 4/16

4月29日(土) 会員 無料
一般 2,000円
9:00~12:30 学生 1,000円
※別途入園料必要



【講師】県立生命の星・地球博物館名誉館員/勝山輝男氏、環境省箱根パークボランティア/石原和美氏

【集合】箱根湿生花園入口9:00

【コース】箱根湿生花園→トラスト緑地→箱根湿生花園
●サクラスミレが咲く季節に、普段は入ることのできないトラスト緑地で自然観察を行います。※トラスト緑地立ち入りに関して、箱根湿生花園へのお問い合わせはご遠慮願います。

歴史見学

古都鎌倉 春の緑と歴史探訪

10人 受付 4/1 ~ 4/24

5月24日(水) 会員 無料
一般 500円
9:30~12:00 ※別途拝観料必要



【講師】元鎌倉女子大学教授/八幡義信氏

【共催】(公財)鎌倉風致保存会

【集合】バス停「浄明寺」9:30

【コース】バス停「浄明寺」→浄妙寺→熊野神社→明王院→大慈寺跡→大江稻荷社→バス停「十二所」(解散)
●鎌倉五山の第5位「浄明寺」から出発し、春の鎌倉を散策します。

自然観察会

遠藤笹窪谷公園と藤沢えびね・やまゆり園で植物観察会

25人 受付 4/1 ~ 4/30

6月3日(土) 会員 無料
一般 2,000円
9:00~12:30 学生 1,000円
※別途入園料必要



【講師】樹木医/富田 改氏

【集合】湘南台駅西口交番前9:00

【コース】湘南台駅西口交番前→慶応大学→遠藤笹窪谷公園→藤沢えびね・やまゆり園→慶応大学→湘南台駅
●昨年6月に地元中学生が植付けた1200株のハナショウブの開花を楽しみましょう。

自然観察会

トラスト緑地周遊クルーズ 2023 ~三浦半島を縦断、海から見るトラスト緑地~

各20人 受付 4/1 ~ 4/30

6月9日(金) 予備日6月16日(金)



会員 2,000円
一般 4,000円
学生 4,000円

いずれかのルートをお選び下さい

- 1. 逗子から小網代行きルート 9:00 ~ 12:00
- 2. 小網代から逗子行きルート 13:00 ~ 16:30

【協力】(株)リビエラリゾート

【集合】1. JR鎌倉駅東口9:00 / 2. 京急線三崎口駅改札前13:00
※直接マリナー集合もできますので事前にご連絡ください。

※双眼鏡、酔い止め薬、タオル・雨具(海上では急な天候の変化があります。)
※荒天により中止の場合は6月16日(金)に予定を変更して実施します。

【コース】1. 鎌倉駅→逗子マリナー→シーボニアマリナー(解散)三崎口駅方面のバス停か小網代の森コースへ案内します
2. 三崎口駅→シーボニアマリナー→逗子マリナー→鎌倉駅か逗子駅方面のバス停へ案内します
●カタマラン・ヨットに乗船し三浦半島を縦断。トラスト緑地や三浦半島の自然について解説を受けながらクルージングを楽しみます。

自然観察会

桜ヶ丘緑地で虫取り大会

25人 受付 5/1 ~ 5/31

7月22日(土) 会員 無料
一般 2,000円
10:00~12:30 学生 1,000円



【講師】昆虫研究家/吉谷昭恵氏

【集合】相鉄線星川駅改札前10:00

※虫取り網・カゴ持参

【コース】星川駅→桜ヶ丘緑地→星川駅

●普段は入ることのできない桜ヶ丘緑地で虫取り大会をします。ご家族での参加をお待ちしています。

自然観察会

キノコを学ぼう! キノコの特徴を正しく捉える方法

25人 受付 7/1 ~ 7/31

9月16日(土) 会員 無料
一般 2,000円
9:00~12:30 学生 1,000円



【講師】神奈川県キノコの会 会長/三村浩康氏

【集合】相鉄線相模大塚駅改札前9:00
※ルーペ持参

【コース】相模大塚駅→泉の森→しらかしのいえ→相模大塚駅
●泉の森を散策しながら、キノコについて学びます。

自然観察会

秋の仙石原トラスト緑地で自然観察会

30人 受付 7/1 ~ 7/31
9月30日(日) 会員 無料
一般 2,000円
9:00 ~ 12:30 学生 1,000円
※別途入園料必要



【講師】県立生命の星・地球博物館名誉館員/勝山輝男氏、環境省箱根パークボランティア/石原和美氏

【集合】箱根湿生花園入口9:00

【コース】箱根湿生花園→トラスト緑地→箱根湿生花園
●秋の風物詩、仙石原のススキを楽しみながら、普段は入ることのできないトラスト緑地で自然観察を行います。*トラスト緑地立ち入りに関して、箱根湿生花園へのお問い合わせはご遠慮願います。

自然観察会

舞岡公園で谷戸と里山の多彩な自然を楽しむ

30人 受付 8/1 ~ 8/31
10月1日(日) 会員 無料
一般 2,000円
10:00 ~ 15:00 学生 1,000円



【講師】NPO法人かながわ森林インストラクターの会

【集合】横浜市営地下鉄舞岡駅改札前10:00

※昼食(敷物)持参

【コース】舞岡駅→舞岡公園(瓜久保の家 → 中丸の丘→小谷戸の里(谷食)→もみじ休憩所→ばらの丸丘)→舞岡駅
●里山と谷戸をめぐる約6kmのコース。リラックスして秋の里山の自然観察を楽しみます。

自然観察会

小机城址から鶴見川多目的遊水地の自然観察

30人 受付 8/1 ~ 8/31
10月15日(日) 会員 無料
一般 2,000円
10:00 ~ 15:00 学生 1,000円



【講師】NPO法人全国森林インストラクター神奈川会

【集合】JR小机駅改札前10:00

※昼食(敷物)持参

【コース】小机駅→小机城址→鶴見川流域センター→鶴見川多目的遊水地(新横浜公園で昼食)→新横浜駅
●小机城址の遺構を巡り鶴見川洪水予防拠点の仕組みと多目的利用も学びます。

自然観察会

鎌倉・満福寺から江の島を歩く

25人 受付 8/1 ~ 8/31
10月28日(日) 会員 無料
一般 2,000円
9:00 ~ 12:30 学生 1,000円
※別途拝観料・乗船料必要



【講師】インテプリター/山口正志氏

【集合】江ノ島電鉄腰越駅改札前9:00

【コース】腰越駅→満福寺→小動神社→瀧口寺→江の島～🚢～小田急線片瀬江ノ島駅
●義経ゆかりの寺で、腰越状で有名な満福寺。そこから江の島まで散策し、植物観察などを楽しみます。

自然観察会

横須賀 猿島で自然観察会

25人 受付 9/1 ~ 9/30
11月11日(日) 会員 無料
一般 2,000円
9:00 ~ 13:30 学生 1,000円
※別途乗船料・入園料必要



【講師】横須賀市自然・人文博物館学芸員/山本 薫氏

【集合】京急線横須賀中央駅東口改札前9:00

【コース】横須賀中央駅→三笠公園→三笠棧橋～🚢～猿島～猿島棧橋～🚢～三笠棧橋(一旦解散)～横須賀中央駅
●猿島は自然と歴史の要素が沢山詰まった魅力ある島です。秋の植物観察を楽しみましょう! ※気象等により欠航になった場合、横須賀市自然・人文博物館へ先行を変更します

歴史見学

古都鎌倉 秋の緑と歴史探訪

10人 受付 9/1 ~ 9/30
11月25日(日) 会員 無料
一般 500円
9:30 ~ 12:00 ※別途拝観料必要



【講師】元鎌倉女子大学教授/八幡義信氏

【共催】(公財)鎌倉風致保存会

【集合】JR鎌倉駅東口改札前9:30

【コース】鎌倉駅→大巧寺→蛭子神社→本覚寺→妙本寺→常栄寺→八雲神社→鎌倉生涯学習センター前(解散)
●「おんめさま」と親しまれている大巧寺から、鎌倉で一番古い厄除神社「八雲神社」まで歩きます。

歴史見学

かわさき歴史探訪

30人 受付 10/1 ~ 10/31
12月9日(日) 会員 無料
一般 2,000円
9:00 ~ 12:30 学生 1,000円



【講師】NPO法人かわさき歴史ガイド協会

【集合】JR川崎駅北改札前9:00

【コース】川崎駅→旧東海道→宗三寺→東海道かわさき宿交流館→田中本陣跡→初代市長石井泰助生家→六郷橋駅ホーム跡→六郷の渡し場跡→万年屋跡→富士瓦斯紡績工場跡→稲毛神社→砂子通り→佐藤本陣跡→橘樹郡役所跡→チネッタ→川崎駅
●東海道かわさき宿交流館を起点に、江戸時代の川崎宿を巡ります。

野鳥観察会

境川遊水地公園での冬鳥の野鳥観察会

20人 受付 11/1 ~ 11/30
2024年 会員 無料
1月20日(日) 一般 2,000円
9:30 ~ 14:00 学生 1,000円



【講師】元(公財)日本鳥類保護連盟調査室長/坂本堅五氏

【集合】小田急線六会日大前駅改札前9:30

※双眼鏡、昼食(敷物)持参

【コース】六会日大前駅→県立境川遊水地公園(俣野・下飯田・今田遊水地)→元木～🚢～湘南台駅
●整備された今田遊水地に色々な野鳥が集まって来ますので、一緒に観察しましょう。

自然観察会

シイタケほだ木のお土産つき

各20人 受付 12/1 ~ 12/31
2024年 会員 無料
2月3日(日)・7日(水) 一般 2,000円
9:30 ~ 12:30 学生 1,000円



【集合】小田急線桜ヶ丘駅改札前9:30

※軍手・持ち帰り用大きな袋持参
※お土産のほだ木は1年以上前に処理したものを提供します。

【コース】桜ヶ丘駅→久田緑地→桜ヶ丘駅

●県内で拡大するコナラなどの樹木が枯れていく「ナラ枯れ」被害を防ぐための処理を学びます。

自然観察会

曾我丘陵で梅林からの眺望を楽しむ

30人 受付 12/1 ~ 12/31
2024年 会員 無料
2月15日(日) 一般 2,000円
9:30 ~ 15:00 学生 1,000円



【講師】NPO法人全国森林インストラクター神奈川会

【集合】JR御殿場線下曾我駅改札前9:30

※昼食(敷物)持参

【コース】下曾我駅→中河原梅林→宗我神社→城前寺→別所梅林(昼食)→法蓮寺→原梅林→梅の里センター→下曾我駅
●曾我兄弟の史跡・古刹を巡り曾我梅林の観梅と眺望を楽しみましょう。

自然観察会

早春の茅ヶ崎サザンビーチ海岸と椿庭園を楽しむ

30人 受付2024年1/1 ~ 1/31

2024年 会員 無料
3月8日金 一般 2,000円
雨天中止 学生 1,000円

予備日3月15日金

9:30~14:30【講師】江の島・藤沢ガイドクラブ

【集合】JR茅ヶ崎駅南口改札9:30 ※昼食(敷物)持参

【コース】茅ヶ崎駅→高砂緑地→茅ヶ崎館前→サザンビーチ海岸→茅ヶ崎公園(昼食)→水室椿園→ヘッドランドビーチ→サイクリング道路→汐見台公園→辻堂海浜公園(一旦解散)辻堂駅もしくは藤沢駅行バス停を案内。●早春の湘南海岸を歩き、椿で有名な水室椿庭園を見学します。※風速によっては、コースの変更もありませんことをご承ください。



自然観察会

河村城址と洒水の滝を巡る

20人 受付2024年1/1 ~ 1/31

2024年 会員 無料
3月22日金 一般 2,000円
9:30~13:00 学生 1,000円

【講師】森林セラピーガイド / 猪坂華英氏

【集合】JR御殿場線山北駅改札前9:30



【コース】山北駅→河村城址→展望所→洒水の滝→鉄道公園→山北駅

●「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に選ばれた河村城址と洒水の滝へのみちを歩きながら森林浴について伺います。

申込方法

自然観察 & 体験イベント

【申込先】(公財)かながわトラストみどり財団みどり企画課
〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20
FAX: 045-412-2300 Eメール: midori@ktm.or.jp
WEBサイト: www.ktm.or.jp

【申込方法】イベント内容をご確認の上、●参加を希望するイベント名●参加希望者全員の氏名・住所・電話番号●会員の方は会員番号、または一般・学生(年齢)を明記して、FAX・Eメール・ハガキ・財団WEBサイトにてお申し込みください。

【雨天の場合】原則として小雨天決行です。集合場所にて講師がコース変更等を判断します。【お願い】集合時間になりましたら出発します。遅れないようご注意ください。

※コース内のバス代は各自負担となります。※定員を超える申し込みがあった場合は抽選となります。

こあいそ 小網代の森イベント

帰りのバス送迎付き!

自然観察会

小網代の森ホテルの夕べ 2023

小学生以上各30人 受付4/1 ~ 4/30

- ① 5月26日金
 - ② 5月27日土
 - ③ 6月2日金
 - ④ 6月3日土
- 各日 17:45 ~ 21:30

会員 無料
一般 2,000円
学生 1,000円

【講師】NPO法人小網代野外活動調整会議

【集合】小網代の森えのきテラス17:45 (一般利用は18:00までとなります。17:45までに受付を済ませてください。)

※タオル、懐中電灯、飲み物持参

【コース】えのきテラス~アカテガニ広場(ミニ講座) ~ホテル観賞~小網代湾~三浦市市民交流拠点駐車場(引橋)または三崎口駅

●梅雨入り前の季節はホテルの宝庫です。日が暮れるまで広場で待ち、ホテルが飛び交う時間を見計らって観察を始めます。木道で、ゲンジボタルが各所で舞い、幻想的な世界を体験できます。

※雨天等で中止の場合は、イベント当日正午ごろに判断し情報発信します。



自然観察会

小網代の森 アカテガニ放仔観察会 2023



中学生以上各30人 受付6/1 ~ 6/30

- ① 8月2日水満月・② 4日金
 - ③ 5日土・④ 16日水新月 の4回
- 各日 17:45 ~ 21:30
- 会員 無料
一般 2,000円
学生 1,000円

【講師】NPO法人小網代野外活動調整会議

【集合】小網代の森えのきテラス17:45 (一般利用は18:00までとなります。17:45までに受付を済ませてください。)

※長靴、タオル、懐中電灯、飲み物持参

※ひざ丈まで海に入ってカニの放仔を待ちます。危険生物や体温低下を防ぐため、サンダルやマリンシューズは不可。

【コース】えのきテラス~アカテガニ広場(ミニ講座) ~放仔観察~小網代湾~三浦市市民交流拠点駐車場(引橋)または三崎口駅

●夏の夕暮れに海水面が上がる大潮の満潮時に合わせて、母ガニたちは孵化した卵を抱え、いっせいに海岸へ押し寄せ、子どもたちを海に放ちます。このアカテガニたちの神秘的な生態を邪魔しないよう、参加者は海から観察します。

※波浪、雨天等で中止の場合は、イベント当日正午ごろに判断し情報発信します。

申込方法

こあいそ 小網代の森イベント

【申込先】

(公財)かながわトラストみどり財団みどり企画課
〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20
FAX: 045-412-2300 Eメール: midori@ktm.or.jp
WEBサイト: www.ktm.or.jp

【申込方法】イベント内容をご確認の上、●参加を希望するイベント名●希望する解散(送迎)場所●参加希望者全員の氏名・住所・電話番号●会員の方は会員番号、または一般・学生(年齢)を明記して、FAX・Eメール・ハガキ・財団WEBサイトにてお申し込みください。

【雨天の場合】雨天中止。雷・波浪注意報発令でも中止となる場合があります。

【お願い】集合時間になりましたら出発します。遅れないようご注意ください。

※コース内のバス代は各自負担となります。※定員を超える申し込みがあった場合は抽選となります。



森へ行こう！ 活動に参加しよう！

森林ボランティア

2023年度
(~2024.3/31)



芹沢 茅ヶ崎市 県立茅ヶ崎里山公園
100人(先着順) 受付 4/1 ~
除伐(竹) 4月20日(木)
 予備日:4/21(金)

【集合】 県立茅ヶ崎里山公園パークセンター前 9:30
 ※湘南台駅及び茅ヶ崎駅から路線バス
 ※自家用車駐車場があります(西駐車場)
【共催】 神奈川県公園協会・小田急ビルカーピスグループ
【行程】 路線バス・自家用車等にて現地集合⇒現地解散


岩 真鶴町 真鶴町県行造林
100人(先着順) 受付 7/1 ~
間伐 9月14日(木)
 予備日:なし

【集合】 小田原駅西口 8:30
 /星が山公園さつきの郷駐車場 9:30
 ※専用バスで移動
 ※自家用車駐車場があります
【行程】 小田原駅(専用バスで移動)⇒現地⇒小田原駅



山北 山北町 河村城址歴史公園
100人(先着順) 受付 4/1 ~
除伐 5月28日(日)
 予備日:なし

【集合】 山北町役場 9:00
 ※専用バスで移動
 ※自家用車駐車場はありません
【共催】 山北町
【行程】 山北町役場(専用バスで移動)⇒現地⇒山北町役場
 ◆かながわの森へ行こう!の日




岩 真鶴町 真鶴町県行造林
100人(先着順) 受付 7/1 ~
間伐 9月24日(日)
 予備日:なし

【集合】 小田原駅西口 8:30
 /星が山公園さつきの郷駐車場 9:30
 ※専用バスで移動
 ※自家用車駐車場があります
【行程】 小田原駅(専用バスで移動)⇒現地⇒小田原駅


小竹 小田原市 住宅供給公社有林
100人(先着順) 受付 4/1 ~
竹林整備 6月3日(土)
 予備日:6/4(日)

【集合】 二宮駅北口 8:30
 ※専用バスで移動
 ※自家用車駐車場はありません
【共催】 神奈川県住宅供給公社
【行程】 二宮駅(専用バスで移動)⇒現地⇒二宮駅





久野 小田原市 今井野
100人(先着順) 受付 7/1 ~
間伐 9月30日(土)
 予備日:10/1(日)

【集合】 小田原駅西口 9:00
 ※専用バスで移動
 ※自家用車駐車場はありません
【行程】 小田原駅(専用バスで移動)⇒現地⇒小田原駅




菩提 秦野市 緑の祭典植栽地・秦野市表丹沢野外活動センター
50人(先着順) 受付 4/1 ~
下刈 6月17日(土)
 予備日:6/18(日)

【集合】 秦野駅南口 9:00
 表丹沢野外活動センター駐車場 9:30
 ※専用バスで移動 ※自家用車駐車場があります
【共催】 秦野市
【行程】 秦野駅(専用バスで移動)⇒現地⇒秦野駅
 ◆ボランティア発表会あり


久野 小田原市 今井野
100人(先着順) 受付 8/1 ~
間伐 10月14日(土)
 予備日:10/15(日)

【集合】 小田原駅西口 9:00
 ※専用バスで移動
 ※自家用車駐車場はありません
【行程】 小田原駅(専用バスで移動)⇒現地⇒小田原駅





都夫良野 山北町 共和財産区有林
100人(先着順) 受付 5/1 ~
下刈 7月15日(土)
 予備日:7/16(日)

【集合】 山北町役場 9:00
 ※専用バスで移動
 ※自家用車駐車場はありません
【共催】 山北町
【行程】 山北町役場(専用バスで移動)⇒現地⇒山北町役場





内山 南足柄市 県立21世紀の森
50人(先着順) 受付 8/1 ~
枝打 10月22日(日)
 予備日:なし

【集合】 県立21世紀の森駐車場 9:30
 ※自家用車駐車場があります
【共催】 県立21世紀の森指定管理者
【行程】 自家用車等にて現地集合⇒現地解散
 ◆緑の募金保全活動



仙石原 箱根町 箱根小塚山緑地
50人(先着順) 受付 7/1 ~
除伐 9月6日(木)
 予備日:9/7(金)





【集合】 小田原駅西口 8:30
 ※専用バスで移動
 ※自家用車駐車場はありません
【協力】 箱根高原ホテル
【行程】 小田原駅(専用バスで移動)⇒現地⇒小田原駅
 ◆昼食後温泉入浴


仙石原 箱根町 町有林
100人(先着順) 受付 9/1 ~
植栽 11月15日(木)
 予備日:11/16(金)

【集合】 小田原駅西口 8:30
 /箱根町仙石原浄水センター駐車場 9:30
 ※専用バスで移動 ※自家用車駐車場があります
【共催】 箱根町 【協力】 箱根高原ホテル
【行程】 小田原駅(専用バスで移動・徒歩1時間)⇒現地⇒小田原駅
 ◆昼食後温泉入浴





【共通事項】 ●この活動は、次の企業・団体に協力いただいています。厚木ヤクルト販売(株)、神奈川柑橘果工(株)、箱根高原ホテル、森を育む紙製飲料容器普及協議会(もりかみ協議会) ●神奈川県森林インストラクターが指導します。 ●「マーク」は緑の募金保全活動です。 ●現地に駐車場はありません。ただし「マーク」のあるイベントのみ、車で越していただけれます。「マーク」のあるイベントは、昼食後に温泉入浴ができます。「マーク」のあるイベントは、活動地まで30分程度徒歩で移動します。 ●雨天の場合、中止や延期する場合があります。実施日前日18時以降、当財団録音テープにて(045-412-2255)ご確認ください。

千村 秦野市 頭高山
60人(先着順) 受付 9/1 ~
除伐 11月25日土
 予備日:11/26日
【集合】秦野駅南口 8:30
 ※専用バスで移動
 ※自家用車駐車場はありません
【共催】秦野市
【行程】秦野駅(専用バスで移動)⇒現地⇒秦野駅




麻生区上麻生 川崎市 山口白山公園
120人(先着順) 受付 12/1 ~
除伐 2月10日土
 予備日:2/11日
【集合】新百合ヶ丘駅南口 9:00
 ※徒歩で移動
 ※自家用車駐車場はありません
【後援】川崎市
【共催】(公財)川崎市公園緑地協会
【行程】新百合ヶ丘駅(徒歩10分)⇒現地⇒新百合ヶ丘駅



塚原 南足柄市 塚原水源林
100人(先着順) 受付 10/1 ~
間伐 12月3日土
 予備日:なし
【集合】開成駅西口 8:30
 ※専用バスで移動
 ※自家用車駐車場はありません
【行程】開成駅(専用バスで移動)⇒現地⇒開成駅



南区大野台 相模原市 木もれびの森
100人(先着順) 受付 12/1 ~
除伐 2月17日土
 予備日:2/18日
【集合】本厚木駅東口 8:30
 /現地 木もれびの森(イヌシダ広場) 9:30
 ※専用バスで移動
 ※自家用車駐車場はありません
【共催】相模原市・(公財)相模原市まち・みどり公社
【行程】本厚木駅(専用バスで移動)⇒現地⇒本厚木駅




麻生区黒川 川崎市 黒川海道特別緑地
120人(先着順) 受付 10/1 ~
除伐 12月9日土
 予備日:12/10日
【集合】はるひ野駅南口 9:00
 ※徒歩で移動
 ※自家用車駐車場はありません
【後援】川崎市
【共催】(公財)川崎市公園緑地協会
【行程】はるひ野駅(徒歩20分)⇒現地⇒はるひ野駅




申込方法 **森林ボランティア**
【申込先】
 (公財)かながわトラストみどり財団みどり森林課
 〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20
 TEL : 045-412-2255 FAX: 045-412-2300
 Eメール : midori@ktm.or.jp
 WEBサイト : www.ktm.or.jp
【申込方法】
 申込は活動内容をご確認の上、●参加希望日●参加希望者全員の氏名(ふりがな)・住所・電話番号●森林整備活動登録番号(ボランティア番号)をお持ちの方は登録番号を明記して、ハガキ・電話・FAX・Eメール・財団WEBサイトにてお申し込みください。
【雨天の場合】
 予備日のある場合は延期、ない場合は中止。
【実施の可否の確認方法】
 実施日前日の18時以降に、電話(045-412-2255)でご確認ください。録音テープでご案内します。
【活動内容】服装や今までの実施状況をWEBサイトに掲載しております。


塚原 南足柄市 塚原水源林
100人(先着順) 受付 10/1 ~
間伐 12月20日土
 予備日:なし
【集合】開成駅西口 8:30
 ※専用バスで移動
 ※自家用車駐車場はありません
【行程】開成駅(専用バスで移動)⇒現地⇒開成駅




南区下溝 相模原市 県立相模原公園
100人(先着順) 受付 11/1 ~
除伐 2024年1月20日土
 予備日:1/21日
【集合】本厚木駅東口 9:00
 県立相模原公園管理事務所前 9:30
 ※専用バスで移動 ※自家用車駐車場があります
【共催】神奈川県公園協会・サカタのタネ・サカタのタネ GS
【行程】本厚木駅(専用バスで移動)⇒現地⇒本厚木駅
 ◆ボランティア発表会あり/緑の募金保全活動



子易 伊勢原市 大山地区
60人(先着順) 受付 11/1 ~
除伐 1月27日土
 予備日:1/28日
【集合】伊勢原駅北口 9:00
 ※専用バスで移動
 ※自家用車駐車場はありません
【共催】伊勢原市
【行程】伊勢原駅(専用バスで移動)⇒現地⇒伊勢原駅



成長の森 **参加者募集中**
子どもの成長とともに育む「森づくり」
 お子さま・お孫さまの記念日に合わせて南足柄市内の県立21世紀の森にて神奈川県産の無花粉スギ・ヒノキの苗木を植樹しませんか。植樹地付近にお名前(希望者は生年月日)を記載した銘板を設置します。
【対象】令和5年10月31日現在で20歳以下の方
【参加費】1人について3,000円(苗木代、銘板代他)
【申込期間】令和5年4月1日~ 10月31日
【定員】300名
【申込方法】財団HPまたは、はがきで申込者の住所、氏名(ふりがな)、電話番号、銘板に記載するお子様のお名前(ふりがな、希望者は生年月日[和暦])を明記し、「成長の森係」宛までお申込みください。
 詳細は財団事務局 ☎045-412-2255



トラスト会員優待施設の紹介

毎年発行される「会員証」のご提示で割引などの優待を受けることができます。



NEW 秦野市 ヤビツ峠レストハウス

大山や塔ノ岳(表尾根縦走)の登山口、また、「ヒルクライムの聖地」として、多くの人に親しまれるヤビツ峠にある「ヤビツ峠レストハウス」が新規優待施設として協力していただきました。登山・サイクリング・ドライブなど、ヤビツ峠を訪れた際に、ぜひご利用ください。

秦野市寺山字鷹採1728-1
☎0463-73-5688
【営業時間】月・火・金 / 9:00 ~ 16:00
土・日 / 8:30 ~ 16:30
【定休日】水、木



クロモジ茶
10%割引

※品切れにより他の商品に変更となる場合があります。



- ◎優待情報は、財団WEBサイトでもご覧いただけます。
- ◎令和5(2023)年4月1日からの情報です。
- ◎休日などの詳細は各施設にお問い合わせください。
- ◎他の割引と併用不可。



① 神奈川県 神奈川近代文学館



横浜市中区山手110
☎045-622-6666
【開館時間】9:30 ~ 17:00
(入場は16:30まで)
【休館日】原則として月曜日休館、展示替期間、年末年始(12/28 ~ 1/4)

展示会 観覧料 **団体割引適用**

② 神奈川県 シルク博物館



横浜市中区山下町1番地
シルクセンター 2階
☎045-641-0841
【開館時間】9:30 ~ 17:00
(入場は16:30まで)
【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、臨時休館あり

1組5名様まで
団体割引適用

③ 横浜市 横浜市立よこはま動物園ズーラシア



横浜市旭区上白根1175-1
☎045-959-1000
【開園時間】9:30 ~ 16:30
(入園は16:00まで)
【休園日】火曜日(祝日の場合は開園、翌日休園)、12/29 ~ 1/1

大人 800円	高校生 300円	小中生 200円
640円	240円	160円

④ 横浜市 横浜市立金沢動物園



横浜市金沢区金利谷5-15-1
☎045-783-9100
【開園時間】9:30 ~ 16:30(入園は16:00まで)
【休園日】月曜日(祝日の場合は開園、翌日休園)、12/29 ~ 1/1、5月・10月は無休

大人 500円	高校生 300円	小中生 200円
400円	240円	160円

5 観音崎自然博物館
横須賀市



横須賀市鴨居4-1120
☎046-841-1533
【開館時間】9:00～17:00
(入場は16:30まで)
【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)
年始は1/2～開館、7月・8月は無休

大人 500円	小中生 300円
450円	250円

6 日比谷花壇
大船フラワーセンター
(神奈川県立)
鎌倉市



鎌倉市岡本1018
☎0467-46-2188
【開園時間】3月～10月は9:00～17:00 / 11月～2月は9:00～16:00
【休園日】第2第4月曜日(祝日の時は、翌日が休園) 12/29～1/3

20歳以上 (学生以外) 500円	学生・ 20歳未満 200円	高校生・ 65歳以上 150円
400円	150円	100円

7 小網代の森
「ひげ爺の栖」
三浦市



三浦市三崎町小網代2252-1
☎046-845-6260
【営業時間】
10:00～21:00
【定休日】水曜日
(祝日の場合 翌日)

ランチメニューを注文で
ブレンドコーヒー**1杯無料**

8 シーボニア クラブ
ハウスレストラン
三浦市



三浦市三崎町小網代1286
☎046-882-1216
【営業時間】平日 / 11:00～15:30L.O.
土日祝 / 11:00～19:00L.O.
【定休日】月・火・水曜日
【レストラン】
季節により営業時間・定休日異なります

飲食代**10%OFF**

9 ミサキドーナツ
(三崎本店)
三浦市



三浦市三崎3-3-4
☎046-895-2410
【営業時間】
平日 / 11:00～17:00
土・日曜日 / 10:00～18:00
【定休日】水曜日

コーヒー
1杯無料

10 三浦パン屋 充麦
三浦市



三浦市初声町入江54-2
☎046-854-5532
【営業時間】7:00～17:00
売り切れ次第閉店
【定休日】火曜日・水曜日
畑作業日があるため不定休

クルトン
プレゼント

11 マホロバ・
マイズ三浦
三浦市



三浦市南下浦町上宮田3231
☎046-889-8911
【大浴場】9:00～14:00
(11:00～12:00は清掃)
【25mプール・クアパーク】9:00～20:00 (最終入場受付19:30) 臨時休業あり ※水着有料レンタルあり

【大浴場】・【25mプール・クアパーク】
いずれも日帰り利用のみ**20%引**

12 葉山しおさい公園
葉山町



葉山町一色2123-1
☎046-876-1140
【開園時間】8:30～17:00
(入園16:30まで)
【休園日】月曜・祝日の翌日、
12/28～1/3

高校生以上 300円	中学生以上 150円
250円	100円

13 神奈川県立近代美術館
葉山・鎌倉別館
葉山町



葉山:葉山町一色2208-1
鎌倉別館:鎌倉市雪ノ下2-8-1
【開館時間】
9:30～17:00 (入場16:30まで)
【休館日】月曜(祝日・振替休日の場合 開館)、12/29～1/3 展示替期間

一般・20歳未満・学生
観覧料(企画展) **100円引**
(65歳以上・高校生を除く/展覧会により料金が異なります)

14 笹倉鉄平版画ミュージアム・
Cafe jardinカフェ ジャルダン
大和市



大和市上和田1777
☎046-267-8085
【開館・営業時間】10:00～18:00
【休館日】月曜・火曜・夏季・年末年始
※月曜が祝日の場合:火曜・水曜
【カフェ】木曜～日曜営業

ミュージアム 入館料300円	カフェ飲食代
250円	50円引

15 丹沢ホーム
清川村



清川村煤ヶ谷5172
☎0463-75-3272
【開館時間】
チェックイン15:00
チェックアウト10:00
【休館日】年中無休 ※要予約

1泊2食6,900円
6,400円(税込) ※優待期間は
12～3月のみ

16 Hot cake parlor
湘南リトルツリー
平塚市



平塚市万田790-24
☎0463-34-7041
【営業時間】11:00～16:00
(15:30L.O.)
【定休日】月曜日(臨時休業あり)

コーヒー
1杯無料

17 農家レストラン
いびき
藤沢市



藤沢市遠藤3889-1
☎0466-86-7602
【営業時間】11:00～15:00
(L.O.14:00)
【定休日】なし

自家製甘酒またはジンジャール
1杯半額

19 小田原城天守閣・
常盤木門SAMURAI館、
小田原城NINJA館
小田原市



小田原市城内6-1
☎0465-22-3818
【開館時間】9:00～17:00
(最終入場16:30)
【休館日】12/31～1/1、12月第2水曜日(天守閣のみ)

入場料
10%OFF ※2館共通券は
割引対象外

20 神奈川県立
生命の星・地球博物館
小田原市



小田原市入生田499
☎0465-21-1515
【開館時間】9:00～16:30
(最終入場16:00)
【休館日】月曜日(祝日・振替休日の場合は翌平日) ※臨時休館日あり

大人 520円	15～20歳 300円	(中学生 以下は 入館無料)
410円	200円	

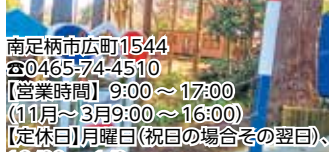
21 美肌の湯 あしがらの温泉
「おんりーゆー」
南足柄市



南足柄市広町4520-1
☎0465-72-1126
【営業時間】10:00～20:00(閉館時間)
【定休日】不定休(年4日メンテナンス休館)

	大人	小学生
	2,310円	1,210円
	2,145円	1,133円
17時～	1,650円	990円

22 足柄森林公園 丸太の森
南足柄市



南足柄市広町1544
☎0465-74-4510
【営業時間】9:00～17:00
(11月～3月9:00～16:00)
【定休日】月曜日(祝日の場合その翌日)、12/29～1/3
※アトラクションにより営業日・時間が異なります。

丸太の森入園料	ジップライン 飛天狗体験料	森の空中あそび 「バカブ」
大人(中学生以上) 440円 ▶ 390円	大人(高校生以上) 3,300円 ▶ 3,000円	7歳以上2,000円 ▶ 1,900円 3～6歳750円 ▶ 650円
小学生330円 ▶ 290円	小中生2,300円 ▶ 2,000円	
幼児110円 ▶ 90円		

23 万葉うどん
南足柄市



南足柄市矢倉沢2393
☎0465-73-0511
【開館時間】11:00～19:00
(平日は11:30～19:00)
【定休日】木曜日

大盛り変更 無料
または
替玉一杯 無料

24 箱根ガラスの森美術館
箱根町



箱根町仙石原940-48
☎0460-86-3111
【開館時間】9:00～17:30(最終入場17:00)、12/30、31は10:00～16:30(最終入場16:00)
【休館日】毎年、成人の日の翌日から11日間

大人 1,800円	大高生 1,300円	小中生 600円
▼	▼	▼
1,600円	1,100円	500円

25 箱根湿生花園
箱根町



箱根町仙石原817
☎0460-84-7293
【開園時間】9:00～17:00(最終入場16:30)
【開園期間】3/20～11/30
【休園期間】12/1～3/19(例年)

大人 700円	小人 400円
▼	▼
600円	300円

26 ポーラ美術館
箱根町



箱根町仙石原小塚山1285
☎0460-84-2111
【開館時間】9:00～17:00
(入館16:30まで)
【休館日】年中無休
(展示替のため臨時休館あり)

大人 1,800円	大高生 1,300円
▼	▼
1,600円	1,200円

27 箱根ラリック美術館
箱根町



箱根町仙石原186-1
☎0460-84-2255
【開館時間】9:00～16:00
(最終入館15:30)
【休館日】毎月第3木曜日
(但し8月は除く)

入館料
200円引

28 箱根関所資料館
箱根町



箱根町箱根1
☎0460-83-6635
【開館時間】[3/1～11/30] 9:00～17:00 [12/1～2月末] 9:00～16:30(入場は閉館の30分前まで)
【休館日】年中無休

大人 500円	小人 250円
▼	▼
400円	150円

29 森のふれあい館
箱根町



箱根町箱根381-4
☎0460-83-6006
【開館時間】[3/1～11/30] 9:00～17:00 [12/1～2月末] 9:00～16:30(入館は閉館30分前まで)
【休館日】年中無休
※冬期は臨時休館日あり

大人 650円	小人 400円
▼	▼
600円	300円

30 箱根園水族館
箱根町



箱根町元箱根139
☎0460-83-1151
【開館時間】9:00～17:00
(入館16:20まで)
季節により営業時間が変更になる場合があります【休館日】年中無休

大人 1,500円	こども(4歳児～小学生) 750円
▼	▼
1,200円	600円

31 彫刻の森美術館
箱根町



箱根町二ノ平1121
☎0460-82-1161
【開館時間】9:00～17:00
(入館16:30まで)
【休館日】年中無休

大人 1,600円	大高校生 1,200円	小中生 800円
▼	▼	▼
1,500円	1,100円	700円

32 甘酒茶屋
箱根町



箱根町畑宿二子山395-1
☎0460-83-6418
【営業時間】7:00～17:30

甘酒
1杯400円 ▶ **350円**

33 かつぱ天国
箱根町



箱根町湯本777
☎0460-85-6121
【営業時間】10:00～22:00

入浴料金 (税込み)	大人 800円	小人 400円
	▼	▼
	720円	360円

34 箱根高原ホテル
箱根町



箱根町元箱根(湖尻)164
☎0460-84-8595
【開館時間】
チェックイン15:00
チェックアウト10:00
【休館日】年中無休
(施設管理等のため臨時休館あり)

大人1泊2食
14,000円(税別)～

35 ホテル花月園
箱根町



箱根町仙石原1244-2
☎0460-84-8621
【開館時間】
チェックイン15:00
チェックアウト11:00
【休館日】年中無休
(臨時休館あり)

大人1泊2食
11,000円(税別)～

36 中川一政美術館
真鶴町



真鶴町真鶴1178-1
☎0465-68-1128
【開館時間】9:30～16:30
(入館16:00まで)
【休館日】水曜日
(祝日の場合開館) 12/28～1/3
※特別展の差額はお支払いください

大人 600円	高校生以下 350円
▼	▼
400円	200円

37 湯河原美術館
湯河原町



湯河原町宮上623-1
☎0465-63-7788
【開館時間】9:00～16:30
(入館は16:00まで)
【休館日】水曜日(祝日の場合開館)、8月は無休、12/28～12/31、展示替期間

大人 600円	小・中学生 300円
▼	▼
500円	200円



財団専用チャンネル動画 配信サービス開始

自然観察会を30年以上の開催してきた実績をもとに、インターネットの環境があればどこでも視聴できる『みどりのトラスト講座』を開設しました。会員の皆さまは無料で視聴できます。期間限定など一部無料公開しているコンテンツもあります。

『みどりのトラスト講座』コンテンツ一覧

視聴方法

会員(オンライン視聴)
の皆さま

希望する講座をメールにて
申し込み

midori@ktm.or.jp

【申込内容】

会員番号・名前・連絡先・
講座名

財団より専用リンクを
お知らせ

リンクをクリックで
視聴できます

非会員及びDVDご希望の皆さまには
DVDを実費にて郵送します。

★そのほか

No.0303 手入れされた果樹の実りかた
(秋に行う果樹剪定)野外編22分

No.0306 アカテガニ放仔観察会
ライブ配信記録90分

NEW

No.0401

ナラ枯れ対策と森林緑地の管理セミナー
【講演】黒田慶子氏(神戸大学名誉教授)
→詳細はP20へ



みどりのトラスト講座 No.0301
【前編】33分 【後編】32分

ウメ、カキ、モモなど実をたくさんならせる
果樹の剪定講座 2021



【講師】神保賢一路(かのご環境大学)

【前編】なぜ剪定をするの？/ウメの実はどこに
つくの？/切るべき枝の見分け方

【補講】【斜面や崖地で大径木化する樹木の管理講
座(27分)】



みどりのトラスト講座 No.0304
【座学編前編】19分 【後編】19分



【座学前編】剪定の効果と欠点/花粉樹/太い枝
を残す/剪定は枯枝、病気枝、弱小枝/動物も植
物も褒めて伸ばす？

【座学後編】剪定以上に大事な根切り/ウメとミ
カンで異なる肥料の与え方



みどりのトラスト講座 No.0302
【前編】18分 【後編】9分

泉の森緑地・冬の水辺周辺で野鳥観察



【講師】坂本堅五(日本鳥類保護連盟専門委員)

【泉の森緑地・冬の水辺周辺で野鳥観察】2021年
2月に神奈川県大和市にある「泉の森」で野鳥観
察を行った際に、「自然観察センター・しらかしの
いえ」にて、野鳥の観察方法や装備について解説
したものです。【補講】準備編(15分)



みどりのトラスト講座 No.0305
52分

岸先生とめぐる初夏の小網代の森ガイドウォーク



【講師】岸由二(NPO法人小網代野外活動調整会
議代表理事)

小網代の森は、森・湿地・干潟・海の自然がつなが
る首都圏で唯一の緑地であり、多種多様な動植
物が生息する「奇跡の自然」といわれております。
2021年初夏にこの岸由二さん案内によって小網
代の森を散策しました。聞き役はミス日本みどりの
女神の小林優希さんです。

事務局だより

「2023 かながわ緑の大使」活動開始

かながわ緑の大使

若い世代から同世代へ向け、財団が実施するかながわのナショナル・トラスト運動及び県土緑化運動を広く情報発信するため毎年、「かながわ緑の大使」を委嘱しています。活動は主に財団主催イベントや森林づくり活動に参加し、募金活動を行っています。

3年目を迎える2023年度は県内在住、在学の中学生3人が大使として任命されました。元気いっぱいの3人が神奈川県内を駆け巡りますので、どうぞ応援をお願いします。

写真左から の も と し い 野元志唯さん、 よ し む ら つ か き 吉村司さん、 よ な み ね あ お い 与那嶺葵さん

かながわのみどりのために
頑張ります！



ナラ枯れ対策進行中

薪型に細断してカシナガを駆除する。

久田緑地では、主にコナラやシラカシが「ナラ枯れ」被害を受けて枯れています。このほか県内では、ミズナラやクヌギ、マテバシイなどが被害を受けています。ナラ枯れの原因はナラ菌に感染することであり、カシノナガキクイムシ(以下、カシナガ)という昆虫が菌の媒介者として伝染することがわかっています。



小さな媒介者 カシノナガキクイムシ

カシナガは体長4~5mmの小さな甲虫で、木製品に無数の小さな穴を開けるキクイ(木食い)ムシの一種です。その中でもカシナガは生きた木を繁殖場所を選びます。夏から秋にかけて集団で幹に穴を開けて木質内に卵を産み付け、翌春に羽化し、枯れた木からいっせいに飛散し、また生きた木へと繁殖場所を求めます。

カシナガが繁殖場所を選ぶのは、主に大径木の枯れやすい高木です。その昔、薪や炭などの

燃料目的で植えられた木が、そのまま手入れされずに放置され、大径木化した樹木がナラ枯れ被害にあってしまいます。また、同種の

小中径木でも株から幹にかけて穿孔跡がみられ、全枯れしないまでも被害を受けており、注意が必要です。



薪割で這い出てきたカシナガ成虫

薪割によるナラ枯れ対策

財団では夏から秋にかけて被害調査を行い、11月から冬の間に伐採を行います。丸太を40cm間隔でたんころに切りそろえ、薪割機などで直径20cm程度に細かく割り、緑地内で乾燥を促すように積み重ねます。この間、虫駆除のため林内から持ち出さないように注意します。

次の秋を経て十分な乾燥により薪として使用できるようになると、「マキ寄附」として寄付者

への返礼品として提供します。この他、細い枝幹もシイタケの原木として活用できます。



2023年2月にナラ枯れ対策と森林・緑地の管理セミナーと題してオンライン・ライブ配信を行いました。講師に機関誌ミドリ121号にも執筆いただいた樹木の病理学が専門の黒田慶子先生をお招きし、財団事業の取り組みも事例として紹介しました。

この情報は2023年3月に財団専用YouTubeチャンネルにて公開しております。

オンライン配信
「ナラ枯れ対策と森林・緑地の管理セミナー」





感想を送ってプレゼント



機関誌「ミドリ」やイベントなどの感想を募集中

新著『かわいい とり撮りさんぽ』

著:渡部尚久 5名様

機関誌ミドリの編集を務める渡部尚久氏が神奈川県をはじめ、関東甲信地域で出会ったかわいい野鳥たちを紹介した一冊。

機関誌「ミドリ」やイベントなどの感想を募集中。
お便りをいただいた方の中から抽選でプレゼントします。

応募方法:①『128号プレゼント希望』/②〒と住所/③連絡先(電話やメール)/④氏名/⑤あれば会員番号/⑥機関誌「ミドリ」アンケート、イベントや財団活動への感想やご意見など①~⑥を明記し、メールやハガキにて2023年4月30日(日)までにご応募ください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

機関誌ミドリ128号アンケート

Q1.興味関心を持った誌面を教えてください。

- ①虫とりの日常(自然へ一步)
- ②神奈川で見られるコウモリ
- ③旧大佛次郎茶亭の保存の経緯とこれから
- ④ナラ枯れ対策進行中 など

Q2.記事への感想や取り上げてほしい話題など。

トラスト緑地の各活動にご支援をお願いします。



水辺のある森

さくらがおか

桜ヶ丘緑地(横浜市)

横浜市の市街地に残る1haの小さな緑地ですが、森、草地、田んぼなど様々な環境があり、多くの動植物が生息しています。



いきもののオアシス

くずは

葛葉緑地(秦野市)

市内北部を流れる葛葉川が大地を刻み、蛇行してきた峡谷が葛葉緑地です。湧き水が豊富な環境であり多種多様な動植物が生息しています。



相模野の面影残す

くでん

久田緑地(横浜市)

緑地東部を流れる境川のゆるやかな河岸段丘に沿って約1キロに及ぶ樹林地で、多種多様な動植物が生息し、樹林地と周辺の畑や屋敷林が織りなす農村景観が維持されています。



森と湿原

こあじろ

小網代の森緑地(三浦市)

中央を流れる「浦の川」は、源流から河口の干潟まで人工物で遮られることなく、流域全体が保全された貴重な森です。アカテガニは小網代の森を代表する生きもので、このほか約2千種の動植物が生息しているといわれています。

同封の振込用紙の取扱いについて

- ①本用紙は「キャンペーン用振込用紙」です。 会員会費や緑のグッズ募金の振込には使用しないでください。
- ②振込の内訳に記載がない場合は、財団事業への寄附とさせていただきます。
- ③領収書等礼状の不要、ミドリ等の掲載不要(匿名希望)の方は通信欄に口をお願いします。

●(公財)かながわトラストみどり財団への寄附金は、所得税・法人税の控除が受けられます。

所得税・住民税の優遇措置について

(公財)かながわトラストみどり財団への会費や寄附は確定申告をすることによって、所得税、住民税の還付を受けることができます。ただし、県民税や市町村民税の控除は各自自治体によって異なります。なお、控除額の計算は①②いずれかを選択することができます。

①税額控除(所得税)

① 所得税の減少分

(年間の公益法人等への寄附金総額 - 2,000円) × 40%

② 住民税の減少分

県民税 (年間の公益法人等への寄附金総額 - 2,000円) × 2%

(②の例)：横浜市税

(年間の公益法人等への寄附金総額 - 2,000円) × 8%

②所得控除

(年間の公益法人等への寄附金総額 - 2,000円) の金額を、その年分の所得から控除するもの。

相続税の非課税

相続された方が相続財産を、相続税の申告期限(亡くなってから10か月)までに寄附された場合は、その寄附額は相続税が非課税となります。



排出事業者向け 産業廃棄物管理システム

シゲンクラウド 検索



運営会社：株式会社シゲン

MAIL : info@shigencloud.co.jp TEL : 045-222-0888

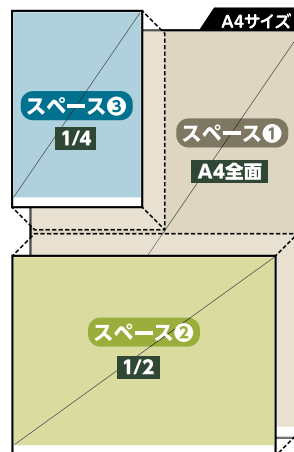
URL : https://shigencloud.jp



法人・団体会員様を 紹介いたします！

法人団体会員など財団事業をご支援いただいている企業・団体様の広告を募集しています。日頃の社会活動をPRする機会としてご利用ください。掲載料は機関誌「ミドリ」の制作費の一部として使用します。

年4回をまとめる場合は、
3回分の掲載料で
お受けしております



規格 及び 掲載料

規格	サイズ (幅×高さ)	掲載料
スペース①	全面広告 (180W×270H)	80,000円
スペース②	1/2広告 (180W×130H)	40,000円
スペース③	1/4広告 (88W×128H)	20,000円

心に安らぎと、うるおいのある質の高い緑空間をご提供します。



住宅・マンション・公共施設の造園工事及び維持管理業務



株式会社

濱田園

〒232-0066 横浜市南区六ツ川3-3-1
TEL 045-741-3215 FAX 045-741-3464
✉ ham@d.email.ne.jp
URL https://hamadaen.co.jp/

